

京都府感染症情報センターからの最新情報

(2024 年第 44 週 : 令和 6 年 10 月 28 日～令和 6 年 11 月 3 日) No. 644

京都小児重症患者診療情報システム管理部 長村敏生

今週のコメント : 2024 年第 44 週の報告です。

今週も手足口病は全国・京都府で警報レベルが継続、保健所別では先週の警報レベルの地域は京都市上京区を除き今週も継続しています。山城北の咽頭結膜熱も警報レベルが継続しています。眼科定点の流行性角結膜炎は 8 件、基幹定点のマイコプラズマ肺炎は 21 件の報告がありました。

全数報告対象の感染症は、2 類は結核が 10 件、3 類は腸管出血性大腸菌感染症が 1 件、4 類は日本紅斑熱が 1 件とレジオネラ症が 2 件、5 類はカルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症・侵襲性肺炎球菌感染症・水痘（入院例）・麻しんが各 1 件と百日咳が 2 件報告されました。

麻しん（はしか）は 10 月 29 日に患者さんの発生が報告されました。麻しんは麻しんウイルスによって生じる急性の全身感染症であり、空気感染（飛沫核感染）、飛沫感染、あるいは接触感染することで、非常に強いヒトからヒトへの感染力を持ちます。免疫を持っていない人がこのウイルスに曝露されるとほぼすべての人が感染すると考えられていますが、ワクチンによって予防が可能です。

今回報告された患者さんが、他の人に感染させてしまう可能性がある期間内に、府内の商業施設を利用されていたことが判明したため、京都府の HP※等で広く注意喚起が行われています。潜伏期間は 10～12 日間（最大 21 日間）で、発熱後 2, 3 日で発疹が出現します。下記※印のページに掲載された行動履歴に一致する恐れのある方は、引き続き注意をしてください。最終接触後 3 週間（21 日間）の間に症状（高熱・発疹・咳・鼻水・目の充血等）が現れた場合は、必ず事前に医療機関へ電話で連絡し、麻しん（はしか）の疑いがあることを伝え、医療機関の指示に従って受診してください。なお、受診の際は公共交通機関の利用を控えてください。

※京都府：麻しん（はしか）患者の発生について

<https://www.pref.kyoto.jp/kentai/documents/20241029measles.pdf>

京都府感染症情報センターホームページのアドレス : <http://www.pref.kyoto.jp/idsc/>

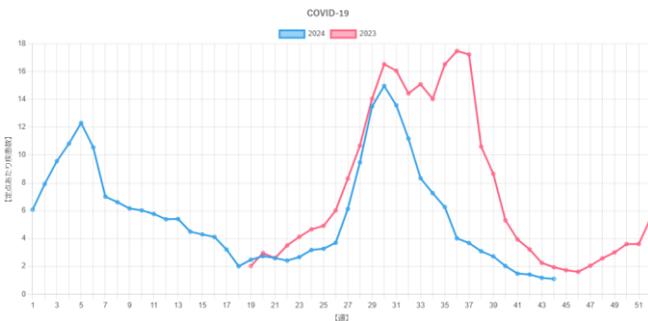
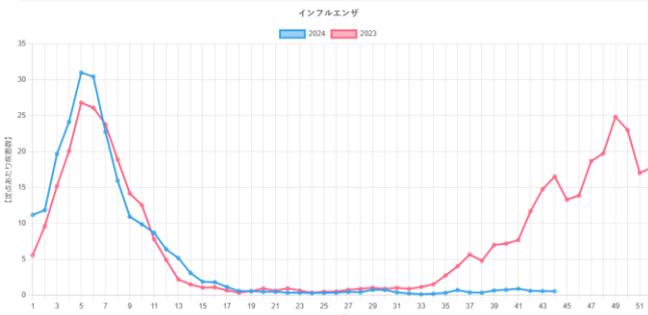
注意：上記の下線部分の内容をご覧になりたい方は、パソコンの「Ctrl ボタン」を押しながら [青文字下線部分](#) をクリックしていただきますと、閲覧することができます。

最新の府内の発生状況（2024年第44週）

全数把握疾患

分類	報告
1類感染症	報告がありません
2類感染症	結核が10件報告されました
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症が1件報告されました
4類感染症	日本紅斑熱が1件とレジオネラ症が2件報告されました
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症・侵襲性肺炎球菌感染症・水痘（入院例）と麻疹が各1件、百日咳が2件報告されました
全数報告一覧へ	

基幹定点 マイコプラズマ肺炎が21件報告されました
眼科定点 流行性角結膜炎が8件報告されました



定点把握疾患

疾患名	定点当たり報告数	前週比	注意報・警報
インフルエンザ	0.52	↓	
COVID-19	1.1	↓	
R S ウイルス感染症	0.23	↑	
咽頭結膜熱	0.35	↓	
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.64	↑	
感染性胃腸炎	2.21	↑	
水痘	0.23	↑	
手足口病	4.88	↑	警報
伝染性紅斑	0.2	↓	
突発性発しん	0.2	↓	
ヘルパンギーナ	0.03	↓	
流行性耳下腺炎	0.05	↑	
急性出血性結膜炎	0	→	
流行性角結膜炎	0.47	↑	

基幹定点からのマイコプラズマ肺炎の報告件数の推移

2024年第24週: 令和6年6月10日～令和6年6月16日: 1件

2024年第25週: 令和6年6月17日～令和6年6月23日: 4件

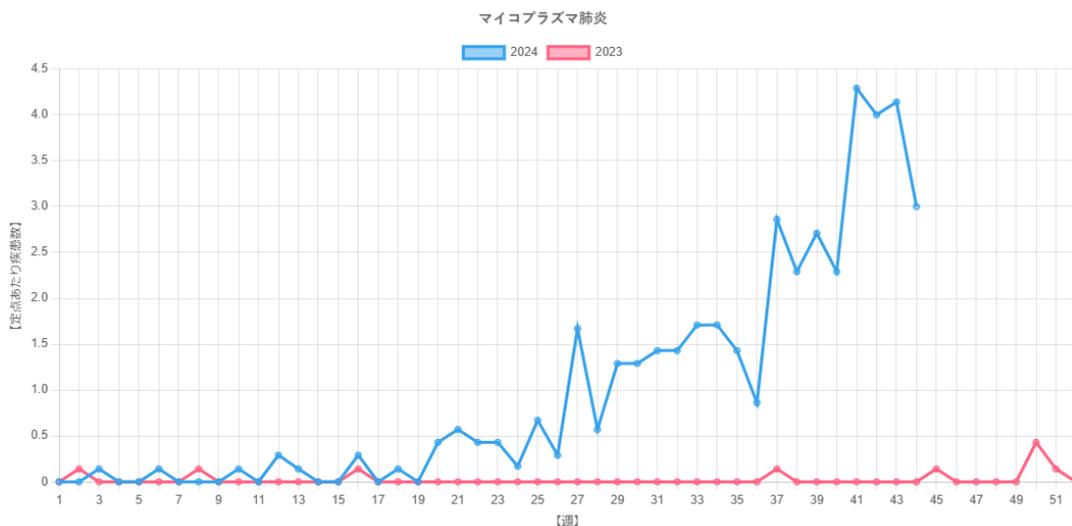
2024年第26週: 令和6年6月24日～令和6年6月30日: 2件

2024年第26週: 令和6年7月1日～令和6年7月7日: 10件

2024年第28週: 令和6年7月8日～令和6年7月14日: 4件

2024年第29週:令和6年7月15日～令和6年7月21日: 9件
 2024年第30週:令和6年7月22日～令和6年7月28日: 9件
 2024年第31週:令和6年7月29日～令和6年8月4日: 10件
 2024年第32週:令和6年8月5日～令和6年8月11日: 10件
 2024年第33週:令和6年8月12日～令和6年8月18日: 12件
 2024年第34週:令和6年8月19日～令和6年8月25日: 12件
 2024年第35週:令和6年8月26日～令和6年9月1日: 10件
 2024年第36週:令和6年9月2日～令和6年9月8日: 6件
 2024年第37週:令和6年9月9日～令和6年9月15日: 20件
 2024年第38週:令和6年9月16日～令和6年9月22日: 16件
 2024年第39週:令和6年9月23日～令和6年9月29日: 19件
 2024年第40週:令和6年9月30日～令和6年10月6日: 16件
 2024年第41週:令和6年10月7日～令和6年10月13日: 30件
 2024年第42週:令和6年10月14日～令和6年10月20日: 28件
 2024年第43週:令和6年10月21日～令和6年10月27日: 29件
 2024年第44週:令和6年10月28日～令和6年11月3日: 21件

⇒ 34～36週にかけて、いったん減少傾向にあったマイコプラズマ肺炎ですが、37週以降再び増加傾向がみられます。報告数は京都市2件、乙訓・中丹西が6件、山城南5件、南丹・丹後各1件でした。



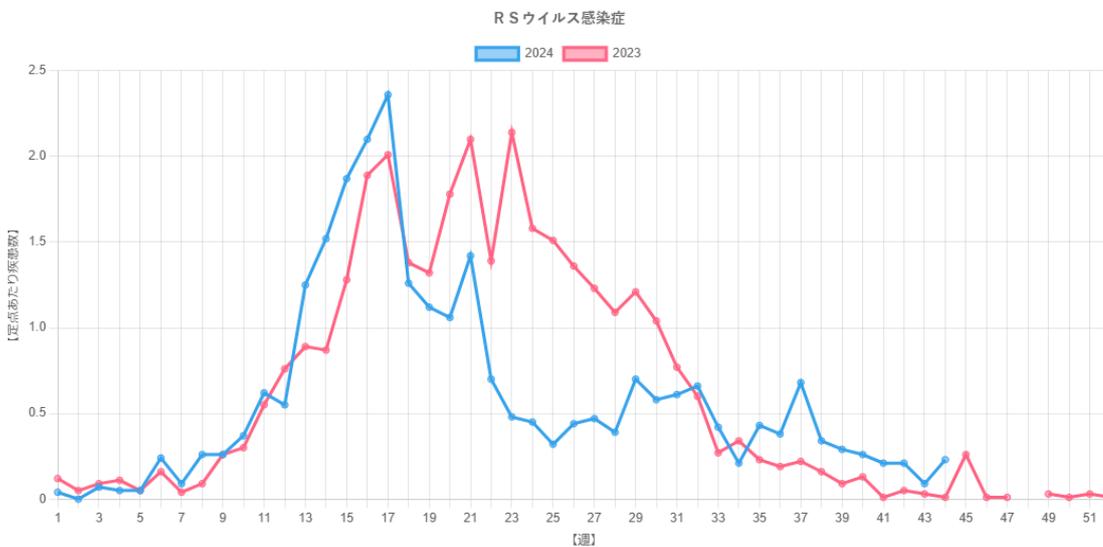
京都市・近畿・全国

疾患名/地域	京都市	京都市以外	京都府	近畿2府4県の報告数	全国報告数	
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	19	21	168	1183
	定点あたり	2	3.17	3	2.67	2.46

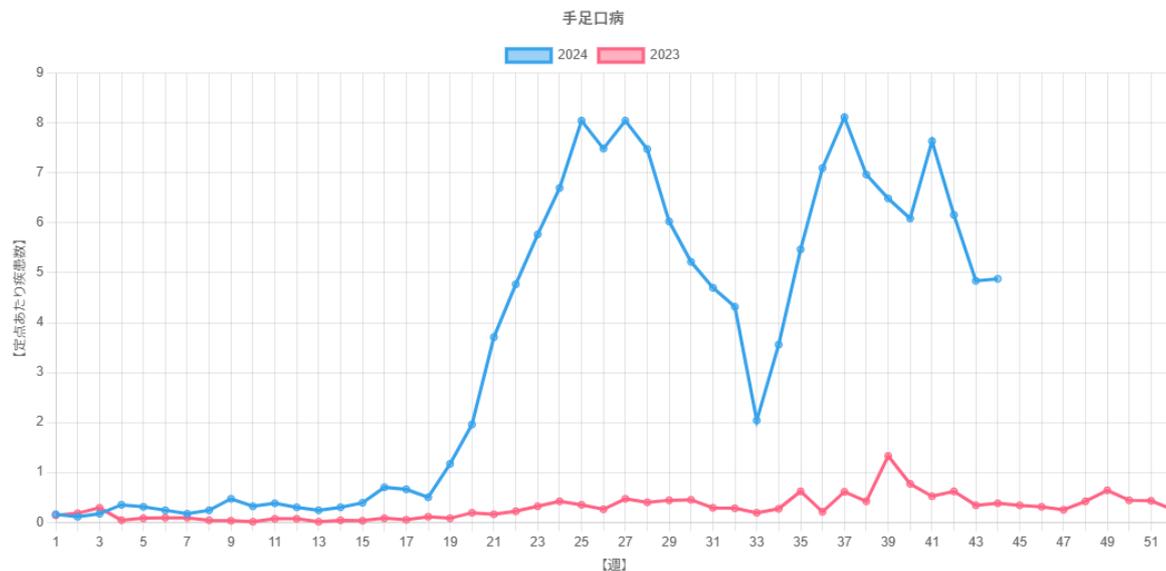
京都市以外

疾患名/地域	乙訓	山城北	山城南	南丹	中丹西	中丹東	丹後	
マイコプラズマ肺炎	報告数	6	-	5	1	6	...	1
	定点あたり	6	-	5	1	6	...	1

RS ウイルス：最近は昨年と比べてやや増加傾向にあります。

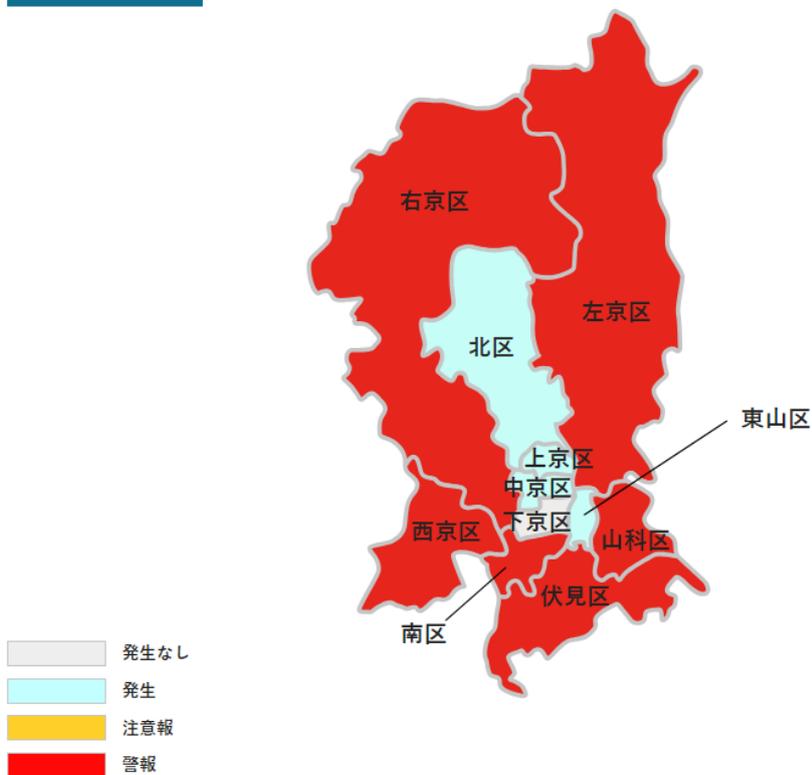


手足口病の定点把握推移グラフ：手足口病の報告数は26週～28週をピークにいったん減少してきていたのですが、35週以降再び増加傾向に転じていました。しかし、43週は減少してきました。



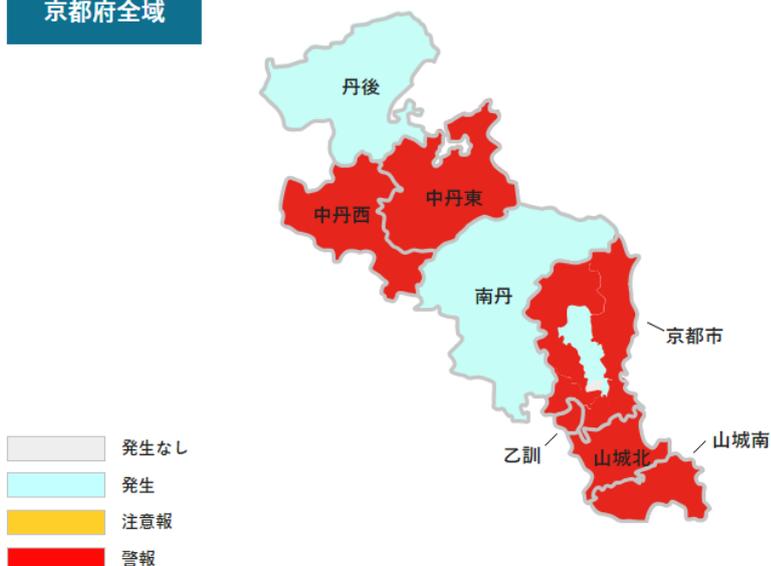
今週の手足口病の地図上分布(定点把握)

京都市域



	罹患数	定点当たり
北	4	1
上京	5	1.67
左京	22	5.5
中京	8	2.67
東山	1	0.5
山科	19	3.8
下京
南	33	8.25
右京	31	6.2
伏見	40	6.67
西京	36	7.2

京都府全域



	罹患数	定点当たり
乙訓	30	7.5
山城北	29	2.9
山城南	20	5
南丹	19	3.8
中丹西	33	11
中丹東	34	8.5
丹後	2	0.5